

TKC四国会と連携
渉外係の提案力向上

幡多信金

【高松】幡多信用金庫（高知県、渡邊毅理事長）は、TKC四国会と連携し中小企業の経営改善計画策定支援を強化する。資金繰り改善の助言や公的支援施策の申請支援などに共同で取り組む。

同信金はTKC四国会に取引先を紹介し、中小企業庁のポストコロナ持続的発展計画事業（旧フレ405事業）に沿った資金繰り支援の管理、採算管理に関する支援を開始。渉外係がTKC所属の税理士と帯同訪問することで提案力を高める。

両者は11月8日、高知市内で会合を開き、

渡邊理事長と渡邊洋一・TKC四国会会長ら関係者が中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書を取り交わし意見交換。当面の連携を活用した支援は、コロナ融資の実績約500件の1割に相当する50件程度を見込んでいる。